

< 実施要項(改)>
第53回 オリンピック記念馬術大会
第52回 東京障害飛越選手権
 平成30年9月21日(金)～23日(日)
 主催：東京都馬術連盟 会場：山梨県馬術競技場
 << 日本馬術連盟公認 馬場馬術競技 >>
 << 日本馬術連盟公認★★障害飛越競技 >>

9月21日(金)

★…日本馬術連盟公認 ポイント取得競技種目

FS-1	フレンドシップ競技 90～100
FS-2	フレンドシップ競技 100～120
第1競技	FEI総合馬術競技2スター2009馬場馬術競技A

9月22日(土)

第2競技	東京障害飛越競技 90- I
第3競技	東京障害飛越競技 100- I
第4競技★	東京障害飛越競技 110- I
第5競技	東京障害飛越競技 110- II
第6競技★	東京障害飛越競技 120- I (醍醐杯)
第7競技	東京障害飛越競技 120- II (兼 全日本学生関東地区予選競技)
第8競技★	東京障害飛越競技 130
第9競技★	馬場馬術競技 L1課目 2013(2018年更新版) (プラド杯)
第10競技	馬場馬術競技 L1課目 2013(2018年更新版)
第11競技★	馬場馬術競技 M1課目 2013(2018年更新版)
第12競技	馬場馬術競技 M1課目 2013(2018年更新版)
第13競技★	セントジョージ賞典馬場馬術課目 2009(2018年更新版)
第14競技	セントジョージ賞典馬場馬術課目 2009(2018年更新版)
第30競技★	インターメディエイト I 典馬場馬術課目 2009(2018年更新版)
第15競技	全日本学生賞典馬場馬術課目2010

9月23日(日)

第16競技	東京障害飛越競技 90- II (ホーストライアル兼)
第17競技	東京障害飛越競技 100- II (ホーストライアル兼) (プラド杯)
第18競技★	東京障害飛越競技 110- III
第19競技★	ラオ号記念障害飛越競技
第20競技	東京障害飛越競技 120- III (兼 全日本学生関東地区予選競技)
第21競技	アマゾングランプリ (エルメス杯)
第22競技★	第52回東京障害選手権 (東京都知事杯)
第23競技★	馬場馬術競技 L1課目 2013(2018年更新版)
第24競技	馬場馬術競技 L1課目 2013(2018年更新版)
第25競技★	馬場馬術競技 M1課目 2013(2018年更新版)
第26競技	馬場馬術競技 M1課目 2013(2018年更新版)
第27競技★	セントジョージ賞典馬場馬術課目 2009(2018年更新版)
第28競技	セントジョージ賞典馬場馬術課目 2009(2018年更新版)
第31競技★	インターメディエイト I 典馬場馬術課目 2009(2018年更新版)
第29競技	全日本学生賞典馬場馬術課目2010

※(ホーストライアル兼)の種目は、ジャパンイベントイング主催のホーストライアルと併催となります。
 ホーストライアルの実施要項等は、<http://japan-eventing.com/>よりダウンロードしてください。

【競技種目】

※競技日程及び実施競技会場は、申し込み状況により変更することがあります。

競技会場	障害飛越競技	障害馬術本馬場
	馬場馬術競技	馬場馬術本馬場

9月21日(金)

フレンドシップ競技 90～100 FS1	H90～100cm・W100～120cm 場内に設置された障害を60秒間飛越可。当日追加可。
フレンドシップ競技 100～120 FS2	H100～120cm・W120～140cm 場内に設置された障害を60秒間飛越可。当日追加可。
1) FEI総合馬術競技2スター2009馬場馬術競技	FEI総合馬術競技2スター2009馬場馬術競技A

9月22日(土)

	実施基準
2) 東京障害飛越競技90-I	基準表A 238条2.1 ジャンプオフは行わない ・H90 W110以内 障害数11個以内 350m/分 3反抗失権
3) 東京障害飛越競技100-I	基準表A 238条2.1 ジャンプオフは行わない ・H100 W120以内 障害数11個以内 350m/分 3反抗失権
4) 東京障害飛越競技110-I JEF公認	基準表A 238条2.1 ジャンプオフは行わない ・H110 W130以内 障害数11個以内
5) 東京障害飛越競技110-II	基準表A 238条2.1 ジャンプオフは行わない ・H110 W130以内 障害数11個以内 3反抗失権
6) 東京障害飛越競技120-I ＜醍醐杯＞ JEF公認	基準表A 238条2.1 ジャンプオフは行わない ・H120 W140以内 障害数11個以内
7) 東京障害飛越競技120-II (兼 全日本学生関東地区予選競技)	基準表A 238条2.1 ジャンプオフは行わない ・H120 W140以内 障害数11個以内 3反抗失権
8) 東京障害飛越競技130 JEF公認	基準表A 238条2.1 ジャンプオフは行わない ・H130 W150以内 障害数11個以内
9) 馬場馬術競技 L1課目 2013＜プラド杯＞ JEF公認	JEF 馬場馬術競技 L1課目 2013 (2018年改定版)
10) 馬場馬術競技 L1課目 2013	JEF 馬場馬術競技 L1課目 2013 (2018年改定版)
11) 馬場馬術競技 M1課目 2013 JEF公認	JEF 馬場馬術競技 M1課目 2013 (2018年改定版)
12) 馬場馬術競技 M1課目 2013	JEF 馬場馬術競技 M1課目 2013 (2018年改定版)
13) セントジョージ賞典馬場馬術課目 2009 JEF公認	FEI セントジョージ賞典馬場馬術課目 2009 (2018年改定版)
14) セントジョージ賞典馬場馬術課目 2009	FEI セントジョージ賞典馬場馬術課目 2009 (2018年改定版)
30) インターメディエイト I 馬場馬術課目 2009 JEF公認	FEI インターメディエイト I 馬場馬術課目 2009 (2018年改定版)
15) 全日本学生賞典馬場馬術課目2010	全日本学生馬術連盟 全日本学生賞典馬場馬術課目2010

9月23日(日)

	実施基準
16)東京障害飛越競技90-Ⅱ (ホーストライアル兼)	基準表A 238条2.1 ジャンプオフは行わない ・H90 W110以内 障害数11個以内 350m/分 3反抗失権
17)東京障害飛越競技100-Ⅱ<プラド杯> (ホーストライアル兼)	基準表A 238条2.1 ジャンプオフは行わない ・H100 W120以内 障害数11個以内 350m/分 3反抗失権
18)東京障害飛越競技110-Ⅲ JEF公認	基準表A 238条2.1 ジャンプオフは行わない ・H110 W130以内 障害数11個以内 350m/分
19)ラロ号記念 JEF公認	基準表A 238条2.2 (アメリカンジャンプオフ、基準表A) 水壕(W3m以内)を使用します ・H120 W140以内 障害数12個以内 350m/分
20)東京障害飛越競技120-Ⅲ (兼 全日本学生関東地区予選競技)	基準表A 238条2.1 ジャンプオフは行わない 水壕(W3m以内)を使用します ・H120 W140以内 障害数12個以内 350m/分 3反抗失権
21)アマゾングランプリ <エルメス杯> 女性のみエントリー可	基準表A 238条2.2 ジャンプオフは基準表Aで行う ・H90 W110以内 障害数12個以内 350m/分 3反抗失権
22)第52回東京障害選手権 <東京都知事杯> JEF公認	基準表A 238条2.2 ジャンプオフは基準表Aで行う 水壕(W3m以内)を使用します ・H130 W150以内 障害数12個以内 350m/分
23)馬場馬術競技 L1課目 2013 JEF公認	JEF 馬場馬術競技 L1課目 2013 (2018年改定版)
24)馬場馬術競技 L1課目 2013	JEF 馬場馬術競技 L1課目 2013 (2018年改定版)
25)馬場馬術競技 M1課目 2013 JEF公認	JEF 馬場馬術競技 M1課目 2013 (2018年改定版)
26)馬場馬術競技 M1課目 2013	JEF 馬場馬術競技 M1課目 2013 (2018年改定版)
27)セントジョージ賞典馬場馬術課目 2009 JEF公認	FEI セントジョージ賞典馬場馬術課目 2009 (2018年改定版)
28)セントジョージ賞典馬場馬術課目 2009	FEI セントジョージ賞典馬場馬術課目 2009 (2018年改定版)
31)インターメディアエイト I 馬場馬術課目 2009 JEF公認	FEI インターメディアエイト I 馬場馬術課目 2009 (2018年改定版)
29)全日本学生賞典馬場馬術課目2010	全日本学生馬術連盟 全日本学生賞典馬場馬術課目2010

[参加料]

1. 出場料	フレンドシップ競技 (当日受付可)	都馬連会員	¥5,000
		都馬連非会員	¥6,000
	非公認競技	都馬連会員	¥6,000
		都馬連非会員	¥7,000
		オープン参加	¥6,000※表彰はいたしません。
	日本馬術連盟 公認競技	都馬連会員	¥10,000
都馬連非会員		¥12,000	
2. 馬匹登録料	1頭につき		¥10,000
3. 馬糞処理料	1頭につき		¥2,000
※申込み締め切り後の変更料		1件につき	¥500

※日本馬術連盟公認競技に関しましては、参加料が異なりますのでご注意ください。

※参加料・登録料は申込みと同時に納入するものとし、一度納入した参加料・登録料は返却することが出来ませんのでご了承下さい。(主催者理由の場合を除く)

[競技規定]

1. 本要項及び、前日の打ち合わせ会議で決められた規定以外は、JEF競技会規程(第30版)、JEF獣医規程を適用します。
2. フレンドシップ競技(FS1・2)に関して
 - (1) 9月21日(金)13時以降開始予定といたします。開始時間決定後、参加団体へ連絡をいたします。
 - (2) エントリーは参加申込に合わせて受け付けといたしますが、競技進行の状況により当日の追加・変更を受け付ける場合があります。
 - (3) 服装は正装でなくても良いが見苦しくない服装で、長靴および定められた防護帽は必ず着用してください。
 - (4) 場内に設置された障害を60秒間自由に飛越可とします。飛越の方向は経路図に従って下さい。
 - (5) 同じ障害を複数飛越することは可能ですが、走行中に落下のあった障害は修復をいたしません。
3. 日本馬術連盟非公認競技は、同一馬にて複数の出場を可能とします。
ただし、人馬ともに同一である場合には、その第一出場の結果のみを表彰の対象といたします。
選手が違う場合は、馬が2回目以降であっても表彰の対象と致します。
4. 落馬による失権をした同一人馬は、同一競技への追加エントリーは安全のため認めません。
5. 日本馬術連盟非公認競技は、オープン参加(表彰対象とはならない)を受付けます。(参加料参照)
6. 場内に水壕障害を設置いたします。
7. 障害馬術競技については、参加頭数が2頭未満の場合は不成立となりますのでご了承下さい。

[参加資格と条件]

1. 参加する選手は、何らかの傷害保険に加入して下さい。
2. **選手は、必ず誓約書をご提出下さい。**誓約書の提出がない選手の出場は認められませんのでご了承下さい。(不足の場合はコピーして下さい。)
3. 非公認競技の出場には騎乗者資格は問いませんが、各団体の責任者がその技術を認める場合、出場することができます。

<日本馬術連盟公認競技へ参加される方へ>

1. 参加する選手は、平成30年度日本馬術連盟会員登録済みの方と致します。
また、A・B騎乗者資格を有する方と致します。
2. 出場する馬匹は、平成30年度日本馬術連盟馬匹登録済みの馬匹とします。
また、障害馬術競技に出場の馬匹は、日本馬術連盟へのグレード申請をして下さい。
3. 申し込み時に必ず人馬のJEF登録番号を書き入れて下さい。
番号の記入の無い申し込みは、お受け出来ませんので予めご了承下さい。
4. 打ち合わせ会以降の追加及び変更はお受けできませんので、参加申し込みをする時は、
呉々もご注意下さい。

[入厩当日の準備運動馬場]

馬場: 馬場馬術練習馬場および本馬場

(本馬場は競技会準備を優先とし、運動をご遠慮いただく場合があります。)

障害: 障害馬術練習馬場

入厩手続き完了後、午後5時半まで

★入厩後、大会本部に健康手帳を提出し、馬番号表を受取ってください。

[打ち合わせ会]

平成30年9月21日(金) 16:00～ 大会本部にて

必ずご出席いただきますよう、お願い申し上げます。

★参加団体の代表者は必ず打ち合わせ会にご出席下さるようお願い致します。欠席の団体には、プログラム・駐車証などの配布物をお渡し出来ませんのでご了承下さい。

★追加・変更・他

9月22日(土)の競技について、前日の打ち合わせ会以降の追加及び変更はお受けできません。

9月23日(日)の競技の追加・変更については、前日(14日(土))の全競技終了30分後まで

受付をいたします。ただし、競技進行上の理由で追加をお断りすることがございますのでご了承ください。

[馬匹の入厩と検疫]

1. 入厩後直ちに、健康手帳を大会本部に提出して下さい。
2. 入厩日 平成30年9月21日(金)～23日(日)
* 当日輸送の場合は、競技に差し支えない様をお願いします。
* 輸送等の都合により、入厩日以外に在厩する場合、厩舎使用料等は各団体にてご負担ください。
3. 退厩 競技に差し支えなければ、随時OKです。
4. 健康手帳を充分完備し、常に携帯するようして下さい。
5. 入厩する馬匹は、日本馬術連盟「予防接種実施要領」に定められた条件(馬インフルエンザ予防接種、日本脳炎予防接種など)を十分に満たしている馬匹に限らせていただきます。
注意】非公認種目出場馬匹も同様です。
6. 輸入馬匹は、「輸入検疫証明書」を「馬の健康手帳」に添付してください。
7. 海外でのワクチン接種証明がある場合には、その証明も添付をしてください。
家畜防疫対策要綱に定める着地検査期間中は、入厩出来ません。
8. 馬運車は、馬を積み込む前に消毒を実施してください。(パコマが望ましい。)
9. 競技場到着後、直ちに入厩予定馬全ての健康手帳を大会本部へ持参し、入厩手続きを行ってください。
その際、馬番号をお渡しします。
10. 参加馬匹は、馬房から出る際には馬番号を付けていただきますので、ご協力をお願い致します。
返却は退厩時に大会本部にお返し下さい。その際、健康手帳をお返しいたします。
11. 入厩届未提出の馬匹への変更はできません。予め入厩届に予備馬のご記入をお願いいたします。
(予備馬である旨、わかるように欄外に記入して下さい。)
12. 敷料は、競技場が準備したオガを使用させていただきます。
13. 競技終了後速やかに退厩を予定しておりますが、開催期間中に馬インフルエンザ発症が認められ、家畜保健所等からの移送禁止の指示により、施設内滞在期間延長等の事態が生じた場合、その必要経費につきましては、参加者の負担とさせていただきますのでご了承下さい。
14. 大会期間中、馬インフルエンザ簡易検査を必要とした場合、または馬インフルエンザ発症後に発生する費用に関しては、個々で負担していただきます。

[表彰規定]

1. 入賞者は、表彰式に正装で参加して下さい。表彰式に参加しない入賞者は表彰を取り消しとなります。(但し代理を可としますが、代理者も正装で参加して下さい。)
2. 参加馬匹には抽選で参加馬賞(プラド賞)を進呈いたします。
抽選は9月22日(土)の表彰式にて行います。
3. 各種目共、1～6位までリボンを贈ります。
ただし、オープン参加の選手は順位・表彰の対象といたしませんのでご了承下さい。
4. 第9競技 馬場馬術競技L1課目2013(9月22日実施)および第17競技 東京障害飛越競技100-Ⅱの優勝者に「プラド杯」を贈ります。
5. ラロ号記念障害飛越競技の優勝者に「ラロ号杯」を贈ります。
6. 標準障害飛越競技(醍醐杯)の優勝者には「醍醐杯」を贈ります。
7. アマゾングランプリ優勝者には、「エルメス杯」と「エルメス賞」を贈ります。
表彰は乗馬にて競技終了後に行います。
8. 東京障害飛越選手権の優勝者には「都知事杯」を贈ります。
9. 障害馬術競技の公認競技入賞者、および2日目の馬場馬術競技の公認競技入賞者には賞金を贈ります。(別表参照)

[申込み方法]

1. 締切り期限 **平成30年8月28日(火)必着**
2. 申し込み場所 **〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-9-5-204**
「東京都馬術連盟内オリンピック記念馬術大会 実行委員会」
Tel 03-5304-2397 Fax 03-5304-2398
e-mail tobaren@yk9.so-net.ne.jp
3. 参加料 下記へ銀行振込でお願い致します。
三菱UFJ銀行 堀留支店 普通預金口座 5063707
口座名義 東京都馬術連盟
4. 申込みは、参加申込み書・馬匹資料表・誓約書に、参加料送金明細のコピーを添えて上記へ郵送でお申込み下さい。e-mailでも受け付けております。上記アドレスまでご連絡下さい。ファイルをお送り致します。申込書の不備・記載漏れ及びFax・電話等の申し込みは一切お受け致しません。締切日以降の追加・変更はお受け致しませんので、打ち合わせ会にてお願い致します。但し、参加頭数によっては打ち合わせ会での追加はお受けできない場合もあります。
また、同一種目での選手又は馬の変更はお受けしますが、人馬変更・及び他種目への変更は棄権・追加扱いとなります。
5. 一度お振込み戴いた参加料は、理由の如何にかかわらず返却しません。
(但し、出場頭数削減により出場できない場合を除きます。)

[注意事項]

1. 選手及び馬匹取扱者は、競技場周辺或いは練習場等において、馬匹同士、馬匹と人等に事故の無いよう細心の注意を払って下さい。
2. 厩舎及びその周辺は参加団体の自主管理とさせていただきます。厩舎の清掃は勿論、お互いに充分注意を払い事故の無いように注意して下さい。
3. 退厩の際、馬房の清掃は不要です。ごみは必ずお持ち帰り下さい。
4. 上記のほか、総ての面において馬術競技者としてのマナーを充分守るよう注意して下さい。
★これら注意事項・遵守事項を守らない悪質な選手・団体に対しては、以降本連盟が主催・担当する競技会への出場をお断りする場合がありますのでご注意下さい。
5. 本連盟ホームページへ選手の皆様の写真を掲載することがあります。また、馬術情報や乗馬専門誌からの依頼で、写真を提供する場合がございりますが、馬事普及のためにご理解とご協力をお願い致します。
尚、写真掲載をお断りされる方は、本競技会打ち合わせ会議までに、大会本部までお申し出ください。
6. 都馬連主催競技会は馬匹番号札を付けて頂きます。大会出場馬は見やすいところに番号を付けてください。
付いてない馬匹の出場は出来ません。
番号札は入厩日に健康手帳と引換にお渡しします。退厩時に番号札と引換に健康手帳を返却します。

[その他]

1. 出場の順序は、大会実行委員会において決定させて戴きます。
2. 競技中の人馬の事故に関し、本大会は応急処置はとるが、その責は負いませんのでご了承下さい。

[会場について]

山梨県馬術競技場
〒408-0044 山梨県北杜市小淵沢町10060-3
TEL:0551-36-3945
<http://www.nns.ne.jp/ass/baji/index.html>

別表

賞金一覧

< 障害馬術競技 >

競技名	優勝	2位	3位	4位	5位	6位	合計
第4競技 東京障害110-I	¥50,000	¥30,000	¥15,000	¥10,000	¥5,000		¥110,000
第6競技 東京障害120-I	¥50,000	¥30,000	¥15,000	¥10,000	¥5,000		¥110,000
第8競技 東京障害130-I	¥50,000	¥30,000	¥15,000	¥10,000	¥5,000		¥110,000
第18競技 東京障害110-III	¥50,000	¥30,000	¥15,000	¥10,000	¥5,000		¥110,000
第19競技 ラ口号記念	¥100,000	¥40,000	¥20,000	¥15,000	¥10,000	¥5,000	¥190,000
第22競技 第52回東京障害選手権	¥200,000	¥80,000	¥40,000	¥30,000	¥20,000	¥10,000	¥380,000
合計							¥1,010,000

< 馬場馬術競技 >

競技名	優勝	2位	3位	合計
第23競技 L1課目2013(2018年更新 版)	¥30,000	¥20,000	¥10,000	¥60,000
第25競技 M1課目2013(2018年更新 版)	¥30,000	¥20,000	¥10,000	¥60,000
第27競技 セントジョージ賞典2009 (2018年更新版)	¥50,000	¥30,000	¥20,000	¥100,000
合計				¥220,000